

# 中学校統合方針について

## 魅力ある学校づくりをめざして

教育委員会では、本年5月から6月にかけて町内5カ所で開催した新たな「中学校統合方針案」の説明会や、8月に開催した教育委員会会議と町長主宰の総合教育会議での統合方針案への合意、また、9月の町議会全員協議会での統合方針案の説明と意見交換を経て、この度、新たな「中学校統合方針」を策定しましたので、その概要を掲載いたします。

### 1. これまでの経緯について

教育委員会では、平成19年4月の小中学校統合問題推進協議会の「答申書」を踏まえて策定した、当時の「中学校統合方針」に従い、「中学校統合に関する町民意識調査」（平成27年度）を実施し、その後、各学校運営協議会での意見集約（平成28年度）や中学校統合方針案の説明会（拡大大学校運営協議会、平成29年度）を経て、この度、新たな「中学校統合方針」を策定しました。

この間、平成26年2月から教育委員会会議で中学校統合問題の協議と検討を度々行い、平成27年度からは町長主宰の総合教育会議においても協議・検討を行い、平成28年度には、依頼のあった小中学校へ教育委員会から出向いて

中学校統合問題説明会の実施、また、町議会全員協議会では、統合方針案の説明と意見交換を3回行ってまいりました。

### 2. 新たな「中学校統合方針」について

教育委員会の中学校統合方針を次のとおり定めました。

なお、情島小中学校は平成29年度から休校（5年間を目的）となりましたので方針には含まれていません。

### 3. 通学区域について

第1段階統合時に開校する周防大島中学校（仮称）と大島中学校の通学区

## 中学校統合方針

平成33年4月に第1段階統合として、久賀中学校を整備し、久賀中学校、東和中学校および安下庄中学校を統合し統合中学校（周防大島中学校（仮称））を開校します。平成40年4月に第2段階統合として大島中学校を合わせて、町内の中学校を1校とします。

域の境界にある地域に自由校区を設けます。自由校区は、従来からある三浦地区・家房地区・出井地区に、2つの中学校のほぼ中間地点に位置する大字秋地区を加えます。

### 4. スクールバスについて

遠隔地の通学時間の短縮のためのスクールバス直行便やタクシーの利用を検討します。

### 5. 部活動について

第1段階統合時（平成33年4月）の中学3年生が、平成31年度に中学校に



▲東和地区拡大大学校運営協議会（平成29年6月1日）

入学することを考慮して、平成31年度から、久賀中・東和中・安下庄中3校の部活動合同練習の実施を検討します。

### 6. 跡地利用について

校舎や学校敷地等の跡地利用は、学校跡地施設利用検討委員会において検討します。

### 7. 「中学校統合方針」の今後の進め方について

新たな方針を基に、教育委員会が中心となり、町長や町議会と協議しながら